

madame

FIGARO

フィガロジャポン

japon

2009 No.397

10/20

特別定価
550
yen

素敵な人の住む部屋。

世界7都市、66人のインテリア実例

アクティブに進化する、
トッズの靴&バッグ。

ショーメの「リアン」が紡ぐ、
4つの愛のかたち。

トレンド、エターナル度、プライスで選ぶ
もう絶対はずさない!
コート3番勝負。

夫ジャック・ドゥミと家族へのオマージュ
アニエス・ヴァルダ81歳、
映画人生を語る。

figaro enfant

ママと一緒に、トラッドなおしゃれ。

「細胞力」がキレイを作る

倉田真由美
Beauty Book

とじ込み付録 盛岡、松本、倉敷へ

手仕事の
雑貨を探しに。



ロフトの上階がキッチン・ダイニング。ダイニングの椅子は30年代のもの、Happy Birthdayの飾りを取りまじり、既婚のインテリア。

39 メリア・マーデン

シェフ | ニューヨーク

data ●102㎡ ●1LDK ●夫とふたり暮らし ●約80年

ヴィンテージとおもちゃに囲まれて、食卓は一年中セレブレーション!



ヴィンテージ家具の収集が趣味のメリアと、おもちゃコレクターの夫フランク。さまざまな色とモノが溢れたダイニングには、ふたりの自慢の戦利品がにぎやかにひしめいている。シェフのメリアは、ここに友達を呼んで手料理でもてなす。パーティデコレーション好きでもあり、「誕生日やハロウィン、クリスマスの時の飾りを一部、取らずにそのまま残しておく」。一年中パーティをしているようなワクワク気分がいっぱい。



上奥：グリーンで統一されたバスルーム。タイルはモロッコで買ったもの。カエルのランドリーボックスもキュート。上：寝室にはフランクの書斎のコーナーが。赤い机はコンラッドショップで購入。仕事スペースはすっきりまとめて。



Melia Marden

ケータリング会社経営後、現在は「スマイルカフェ」のシェフとして働く。集めているアルファベット文字や絵もこれらがインテリアに取り入れる予定。



中央のテーブルと上のキャビネットスタンドは、彼の作品。椅子はイームズ。デザインもたは、それぞれにもっと取り入れている。

上奥：リビングのソファもたくさんの人が集まれるサイズ。テーブルには倉庫空間などの作品もさりげなく飾られて。上：キャビネットのコーナー。ダークブラウンの壁にオレンジと黒の配色センスはデザイナーならではの。

40 ハリー・アレン

インテリア・プロダクトデザイナー | ニューヨーク

data ●85㎡ ●1LDK ●パートナーとふたり暮らし ●約170年

おもてなし最優先の部屋は、美しいロングテーブルが主役。

「料理する時間が本当の僕の時間なんだ」というハリー。売れっ子デザイナーとして下の階のオフィスで忙しく働く彼にとって、キッチンには自分に課する大事な場所だ。パートナーと一緒にお客をもてなすことも好きな彼は、14人が座れる長いテーブルを中央に配したダイニングをデザインした。デザインが主役ではなく、ゲストのことを優先に考えた、居心地いい空間が、暮らすことも食べることも楽しむエビキュリアンな姿勢を伝えている。



Harry Allen

大手メーカーからのヒット商品をたくさん生み出し、受賞も多い世界的に活躍するプロダクトデザイナー。オフィスや店舗の内装も手がける。

笑顔が集うダイニングが、幸せライフのシンボルです。家族が毎日顔を合わせ、時には仲のいい友人たちが集まること。コーディネートにこだわった、とっておきのダイニングルームを公開してもらいました。